

6月6日の「院内集会」への参加・協力の御礼

平成24年6月12日

ご参加・ご協力下さった関係者の皆様

ストップ！過労死 過労死防止基本法制定実行委員会
委員長 森岡孝二（関西大学教授）
事務局長 岩 城 穰（弁護士）

拝啓 皆様の日々のご活躍に敬意を表します。

さて、去る6月6日、衆議院第1議員会館で行なった院内集会（ストップ！過労死 「過労死防止基本法」の制定を願う集い）に際しましては、ひとかたならぬご協力・ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

お蔭さまで、集会は地下大会議室をほぼ埋めつくす270名の参加で成功することができました。厚く御礼申し上げます。

とりわけ今回の集会で特筆されるのは、次の4点です。

- ① 当日までに21万5000を超える署名が寄せられた中で開かれたこと
- ② 幅広い政党から、国会議員ご本人の参加（秘書同行を含む）27名、秘書のみの参加27名と、合計54名の議員の方々が直接・間接に参加して下さったこと
- ③ 過労死・過労自殺の遺族がたくさん参加され、うち9名の方が、自分の辛い体験を踏まえて過労死防止基本法の必要性を訴えて下さったこと
- ④ 集いの開催中に、小宮山洋子厚生労働大臣と直接面談する機会が与えられ、大臣から、基本法について前向きな評価と激励をいただいたこと

今回の集いの成功によって、過労死防止基本法制定の取り組みは新しい段階に入ったのではないかと思います。

私たちはこれをうれしく思うと同時に、責任の重大さをひしひしと感じています。

今後、基本法の制定に向けた「100万人署名」をはじめ全国での取り組みの飛躍と、国会議員の皆様へのいっそう精力的な働きかけに努めていく決意です。

皆様のいっそうのご指導、ご協力を、何とぞよろしくお願い申し上げます。

敬 具